

市長との約束 2022



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

市民協働推進部長

伊藤 文子

約束内容	地域コミュニティの再生
達成目標	高齢化、担い手不足など新たな課題に直面している地域コミュニティを再生します。 ①行政区長の業務のあり方を検討する。 ②地域自治組織の自立を促し、更なる市民協働を推進する。 ③(仮称)古川中里・駅南コミュニティセンターの建設完了に伴い、指定管理者を選定する。
達成度	A 達成目標を上回る ★★★★★☆
達成状況	①行政区長の業務のあり方の検討は着手した段階であり、次期改選令和8年度までの間、報酬、業務を含め結論を導き出すよう進める。 ②地域自治組織は自立再生の道を選択し、地域振興課、まち推職員が地域に入り、伴走支援をすることを決定したので、令和5年度にコロナからの復活も併せて支援していく。 ③中里駅南コミュニティセンターは、地域の協議会が選定されたので、地域づくりが活性化するよう支援していく。

約束内容	女性の活躍社会の実現
達成目標	男女共同参画推進室を設置しているものの、取組が主に既存計画の進行管理とマンネリ化している。新たな着眼点で、人々の意識を変革する機会を創出し、女性の活躍社会の実現を目指します。 ①次期計画（令和6年度）に向け、アプローチの方法を男性の意識改革に着眼し推進する。 ②審議会委員の女性比を目標値35%にする。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★☆☆
達成状況	①令和5年度計画策定の基礎データの収集、分析を終了し、次期計画へ反映させる。 ②審議会委員の女性登用は、4月改選期が良いタイミングであるため、全庁的に取り組むよう要請していく。

約束内容	未来を担う人材育成，民間活力の導入
達成目標	<p>人口減少，高齢化などの課題に対し，持続可能なまちづくり，人づくりに取り組みます。</p> <p>①廃校利活用に地域の意見を反映し，民間活力の導入を検討する。 ②テレワーク，ワーケーション，シェアオフィスを民間活力を導入して環境を整え，企業の進出を促進する。 ③若手職員，地域の担い手のリーダーを養成する。</p>
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★
達成状況	<p>①，②民間利活用は進まず，現状維持に留まった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語学校の校舎使用のため，地域に日本語学校の受け入れの可否を4月末まで頂くことで調整している。 ・日本語学校の受け入れと併せ，多文化共生の醸成を図っていく。 <p>③若手職員，地域のリーダー養成までは着手できず，次年度において，おおさ創成塾のコンセプトを含め，強化して対応していく。</p>

約束内容	移住・定住の促進
達成目標	<p>地域の特性を生かし，移住，定住を促進します。</p> <p>①定住に向けた取り組みとして，交流人口，関係人口を増やす。働く場所の確保として，企業進出の足掛かりとなる環境を整備することも併せて考える。 ②地域おこし協力隊や都市部からの移住者の声を本市の誇れる魅力としてウェブ，SNS，PR雑誌等で発信して移住を促進する。 ③空き家バンク制度の周知と空き家活用を促進する。</p>
達成度	A 達成目標を上回る ★★★★★
達成状況	<p>①，②息の長い取り組みとして，今後も継続し，関係部と連携していく。</p> <p>③空き家バンクのPR，相談会を充実し，利活用につなげていく。</p>